

だいしん外為Webサービス

操作マニュアル

13. 端末設定

第1.0版

大阪信用金庫

13. 端末設定

1

はじめに

だいしん外為Webサービスをご利用いただくにあたり、ブラウザ（インターネットに接続するソフト）の設定作業は原則不要ですが、お客さまのご利用環境によっては、ブラウザの設定が必要となる場合があります。お客さまの状況にあわせて手順をご確認ください。

■ブラウザの設定を行う前に

お客さまのご利用環境（ネットワーク、ソフトウェア）をご確認ください。 >>> P. 別冊3-2-3 参照

お客さまのご利用環境によっては、だいしん外為Webサービスをご利用いただけない場合があります。

■「ソフトウェアキーボードを開く」や「金融機関情報を表示」ボタンを押しても、ポップアップ画面が表示されない

ポップアップブロックの設定を行ってください。 >>> P. 別冊3-3-5 参照

だいしん外為Webサービスのサイトをポップアップブロックの対象外に設定することで、ポップアップ画面が表示されるようになります。

■一部の画面でボタンを押しても動かない

アクティブスクリプト（JavaScript）の設定を行ってください。 >>> P. 別冊3-3-7 参照

だいしん外為WebサービスではJavaScriptを利用しています。

JavaScriptが動作しないブラウザではご利用いただけません。

■ファイルの取得・印刷ができない

だいしん外為WebサービスのURLを信頼済みサイトとして設定してください。 >>> P. 別冊3-3-9 参照

信頼済みサイトとして設定することにより、ファイルの取得・印刷が行えるようになります。

■画面の表示が崩れる

IE8以降をご利用の場合は、互換表示の設定を行ってください。 >>> P. 別冊3-3-11 参照

だいしん外為Webサービスのサイトを互換表示の対象にすると、画面の表示が改善される場合があります。

画面の表示が改善されない場合は、画面表示の設定を行ってください。 >>> P. 別冊3-3-12 参照

■EVSSL証明書が利用できない（アドレスバーが緑色にならない）

SmartScreenフィルター機能、または自動フィッシング詐欺検出機能の設定を行ってください。ブラウザのバージョンによって、設定する機能が異なります。

・IE8以降：SmartScreenフィルター機能 >>> P. 別冊3-3-14 参照

・IE7：自動フィッシング詐欺検出機能 >>> P. 別冊3-3-15 参照

※EVSSLの詳細については、「企業操作マニュアル 1. ご利用にあたって」をご参照ください。

■上記の事象に該当しない場合

①ご利用環境のセキュリティ設定が原因の可能性がります。

だいしん外為WebサービスのURLを信頼済みサイトとして設定してください。 >>> P. 別冊3-3-9 参照

②ブラウザのアドオンが原因の可能性がります。

アドオンの無効化を行ってください。 >>> P. 別冊3-3-16 参照

③ブラウザの設定や状態が原因の可能性がります。

ブラウザ設定の初期化をご確認ください。 >>> P. 別冊3-3-18 参照

※お客さまが他のサイトなどを利用されるために、設定を変更されている可能性がり、ブラウザの初期化を行うと他のサイトが利用できなくなる可能性がります。

2

ご利用環境の確認

2.1 ネットワークの確認

■インターネットへ接続できること

だいしん外為Webサービス以外のサイトを表示できるかご確認ください。
他のサイトが表示できない場合、以下をご確認ください。

- お客さまが利用されている端末とLANケーブル（無線LANなど）が正しく接続されていること
- お客さまが利用されているプロバイダのホームページより、回線障害や回線工事が行われていないこと。

■https への接続が可能であること

社内ネットワークなどを構築されている場合、セキュリティ対策として「https://」への接続が制限されている場合があります。
接続が制限されている場合、だいしん外為Webサービスをご利用いただけません。

2.2 ソフトウェアの確認

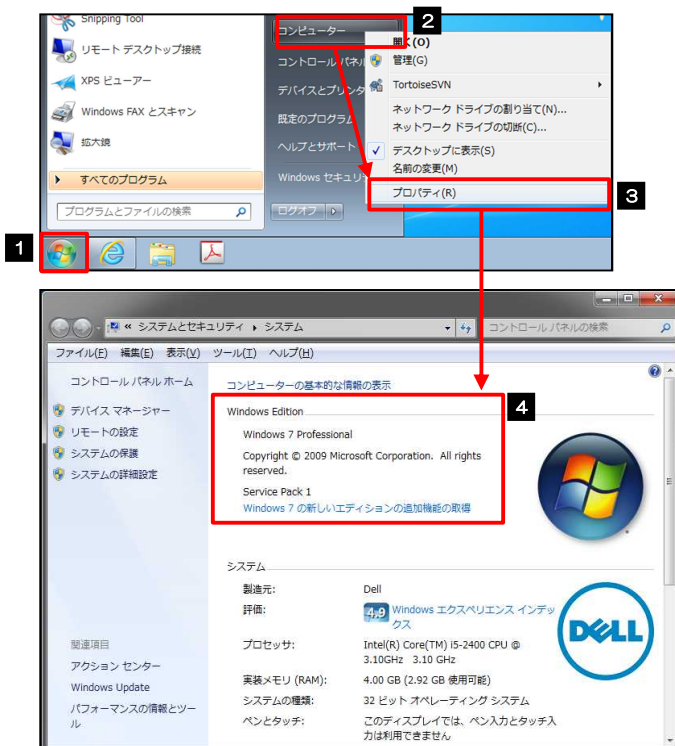
お客さまがご利用されている端末の OS とブラウザのバージョンが、だいしん外為Webサービスの動作保証対象であることをご確認ください。

動作保証対象外の OS とブラウザをご利用の場合、動作保証対象の OS とブラウザへ更新されることをご検討ください。

動作保証対象の OS とブラウザは、だいしん外為Webサービスのホームページにて確認できます。

(http://www.osaka-shinkin.co.jp/ib/for_exchange/index.html)

2.2.1 OS バージョンを確認します。



1 スタート ボタンをクリックする

スタートメニューが表示されます。

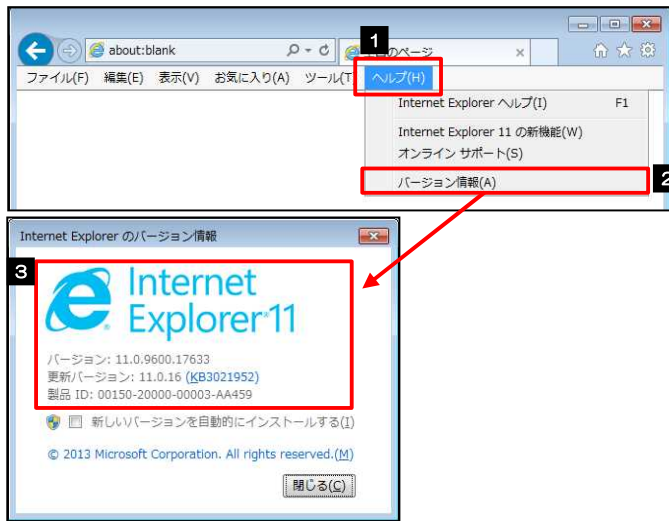
2 スタートメニュー右側の **コンピュータ** を右クリックする

コンピュータのメニューが表示されます。

3 **プロパティ** を選択

4 OS のバージョンを確認してください

2.2.2 ブラウザのバージョンを確認します。



1 ブラウザを起動し、メニューバーの
ヘルプ を押す

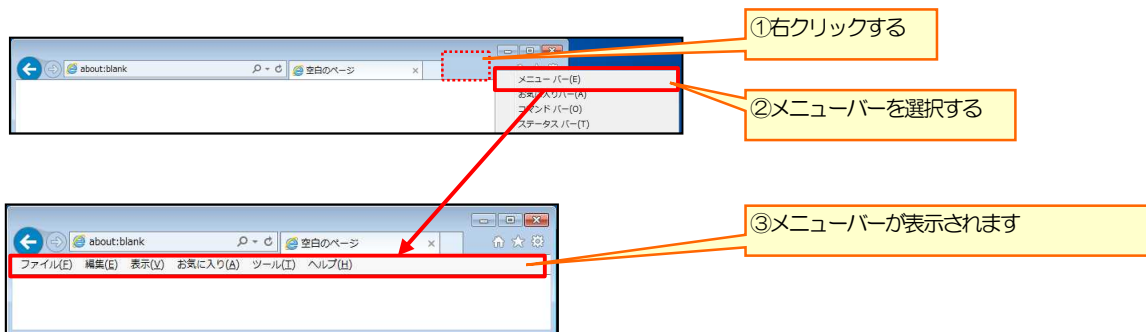
メニューが表示されます。

2 **バージョン情報** を選択

3 ブラウザのバージョンを確認してくださ
い

メモ

➤ IE でメニューバーが表示されていない場合は、以下の手順を行ってください。



①右クリックする

②メニューバーを選択する

③メニューバーが表示されます

3

ご利用環境の設定

3.1 ポップアップブロックの設定

3.1.1 ブラウザのツールバーから **インターネットオプション** を選択します。



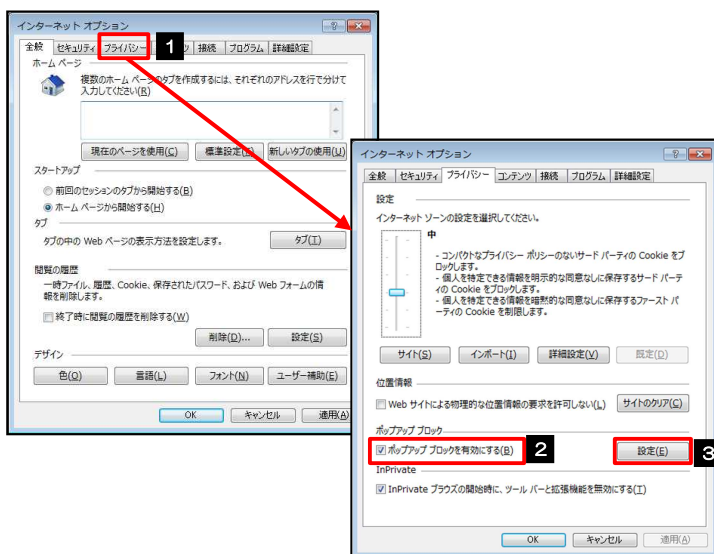
1 ブラウザを起動し、メニューバーの **ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **インターネットオプション** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

3.1.2 インターネットオプションを表示し、ポップアップブロック欄の **設定** を押します。



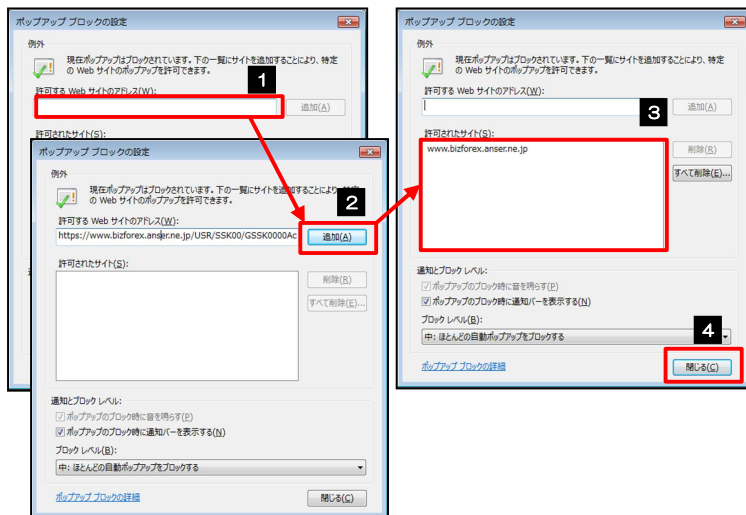
1 **プライバシー** タブを選択

2 **ポップアップ ブロックを有効にする** チェックする

3 **設定** を押す

「ポップアップ ブロック設定」が表示されます。

3.1.3 「ポップアップ ブロックの設定」を表示し、「許可されたサイト」を追加します。

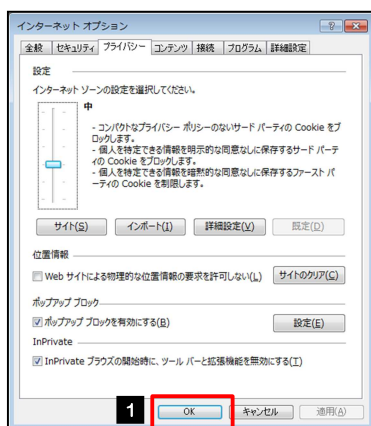


- 1 「許可する Web サイトのアドレス」に URL を入力
URL を入力すると「追加」ボタンを押せるようになります。
- 2 追加
- 3 「許可されたサイト」とを確認する
- 4 閉じる ボタンを押す
「ポップアップ ブロックの設定」が閉じて、「インターネット オプション」の画面に戻ります。

メモ

- ▶ 「許可する Web サイトのアドレス」には、管理メニューと外為メニューの2つの URL を入力してください。
 - 管理メニュー：https://www.bizsol.anser.ne.jp/1630c/rblgi01/11RBLGI01-S01.do?slv=0
 - 外為メニュー：https://www.bizforex.anser.ne.jp/USR/SSK00/GSSK0000Action.do
- ▶ 「許可されたサイト」に、管理メニューと外為メニューの2つのサイトが登録されていることを確認してください。
 - 管理メニュー：www.bizsol.anser.ne.jp
 - 外為メニュー：www.bizforex.anser.ne.jp

3.1.4 OK ボタンを押すと、ポップアップブロックの設定は完了です。



- 1 OK を押す
「インターネット オプション」が閉じます。ブラウザを再起動して、ポップアップ画面が表示されるかお試しください。

3.2 アクティブスクリプト (JavaScript) の設定

3.2.1 ブラウザのツールバーから インターネットオプション



1 ブラウザを起動し、メニューバーの

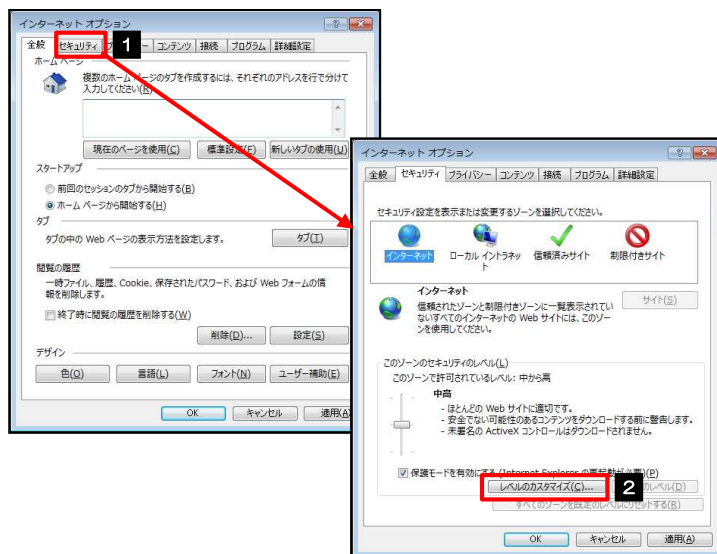
ツール を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **インターネットオプション** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

3.2.2 インターネットオプションを表示し、レベルのカスタマイズを押します。

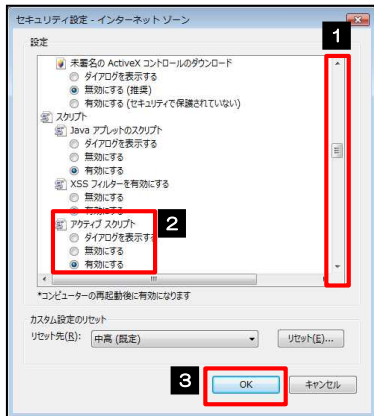


1 **セキュリティ** タブを選択

2 **レベルのカスタマイズ** ボタンを押す

「セキュリティ設定」が表示されます。

3.2.3 セキュリティ設定を表示し、アクティブスクリプトを有効にします。



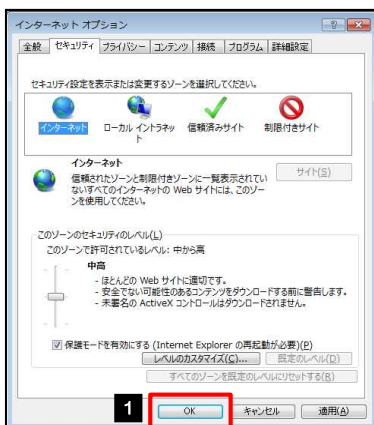
1 「アクティブスクリプト」が表示されるまでスクロールする

2 「アクティブスクリプト」の「有効にする」を選択

3 OK ボタンを押す

「セキュリティ設定」が閉じて、「インターネット オプション」の画面に戻ります。

3.2.4 OK ボタンを押すと、アクティブスクリプトの設定は完了です。

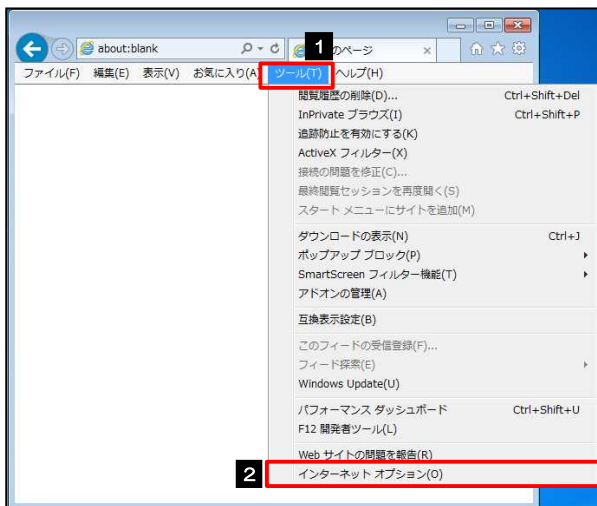


1 OK を押す

「インターネット オプション」が閉じます。ブラウザを再起動し、事象が解決したかどうかをお試しください。

3.3 信頼済みサイトの設定

3.3.1 ブラウザのツールバーから **インターネットオプション** を選択します。



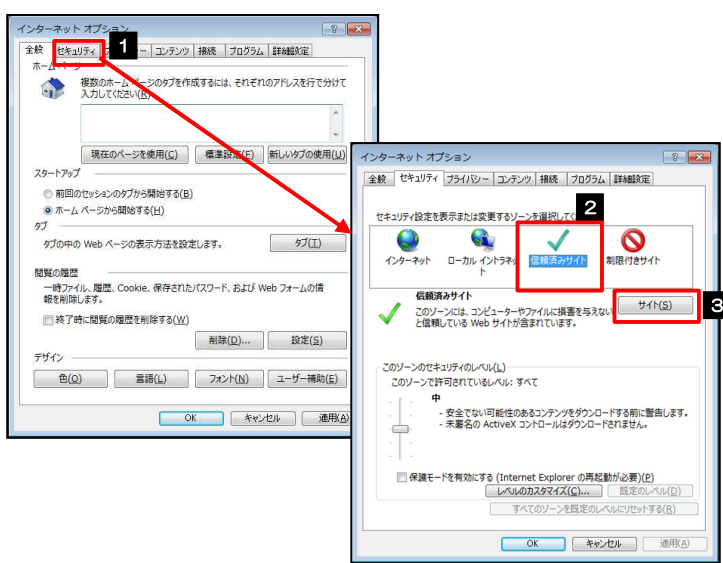
1 ブラウザを起動し、メニューバーの **ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **インターネットオプション** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

3.3.2 インターネットオプションを表示し、 **サイト** を押します。



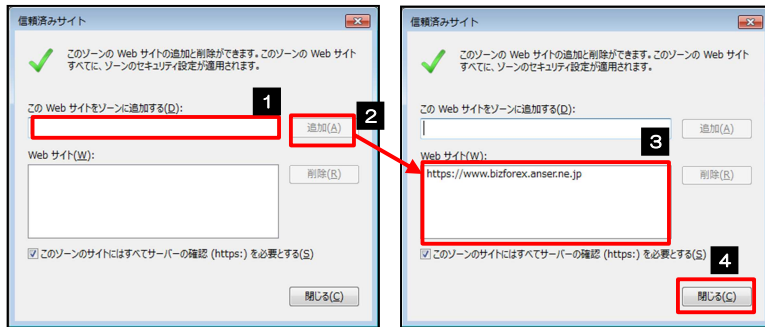
1 **セキュリティ** タブを選択

2 **信頼済みサイト** を選択

3 **サイト** ボタンを押す

「信頼済みサイト」が表示されます。

3.3.3 「信頼済みサイト」を表示し、「Web サイト」を追加します。

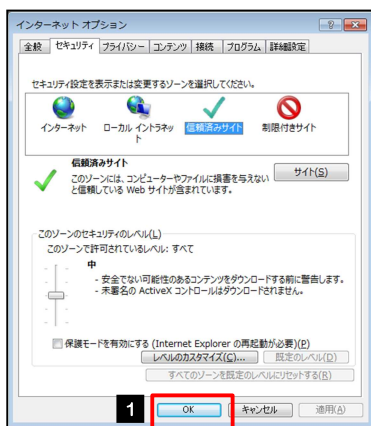


- 1** この Web サイトをゾーンに追加するに URL を入力
URL を入力すると「追加」ボタンが押せるようになります。
- 2** 追加 ボタンを押す
- 3** Web サイト にサイトが追加されたことを確認する
- 4** 閉じる ボタンを押す
「信頼済みサイト」が閉じて、「インターネット オプション」の画面に戻ります。

メモ

- 「この Web サイトをゾーンに追加する」には、管理メニューと外為メニューの URL を入力してください。
 - ・管理メニュー：https://www.bizsol.anser.ne.jp/1630c/rblgi01/11RBLGIO1-SO1.do?slv=0
 - ・外為メニュー：https://www.bizforex.anser.ne.jp/USR/SSK00/GSSK0000Action.do
- 「Web サイト」に、管理メニューと外為メニューのサイトが登録されていることを確認してください。
 - ・管理メニュー：https://www.bizsol.anser.ne.jp
 - ・外為メニュー：https://www.bizforex.anser.ne.jp

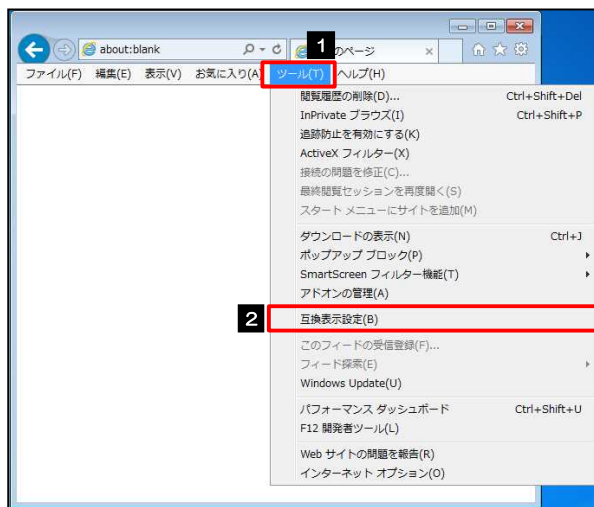
3.3.4 OK ボタンを押すと、信頼済みサイトの設定は完了です。



- 1** OK を押す
「インターネット オプション」が閉じます。ブラウザを再起動し、事象が解決したかどうかをお試しください。

3.4 互換表示の設定 (IE8以降)

3.4.1 ブラウザのツールバーから **互換表示設定** を選択します。



1 ブラウザを起動し、メニューバーの

ツール を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **互換表示設定** を選択

「互換表示設定」が表示されます。

3.4.2 「互換表示に追加した Web サイト」にサイトを追加し、**閉じる** ボタンを押すと、互換表示の設定は完了です。



1 **追加する Web サイト** に URL を入力

URL を入力すると「追加」ボタンが押せるようになります。

2 **追加** ボタンを押す

3 **互換表示に追加した Web サイト** に
サイトが追加されたことを確認する

4 **閉じる** ボタンを押す

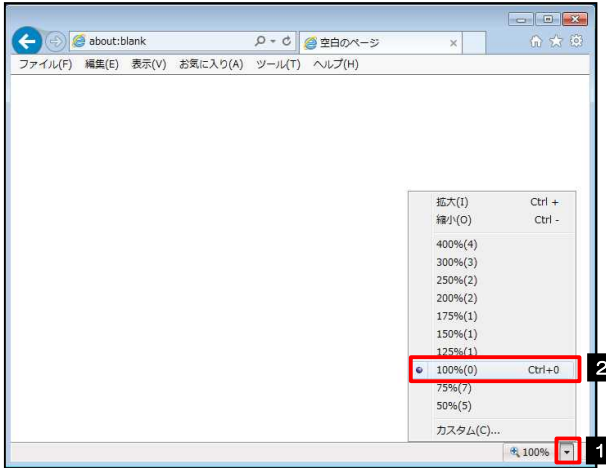
「互換表示設定」が閉じます。
ブラウザを再起動し、画面の表示が崩れないかどうかをお試しください。

メモ

- 「この Web サイトをゾーンに追加する」には、管理メニューと外為メニューの URL を入力してください。
 - 管理メニュー : <https://www.bizsol.anser.ne.jp/9999c/rblgi01/11RBLGI01-S01.do?slv=0>
 - 外為メニュー : <https://www.bizforex.anser.ne.jp/USR/SSK00/GSSK0000Action.do>
- 「互換表示に追加した Web サイト」に、以下のサイトが追加されているか確認してください。
 - 管理メニュー : anser.ne.jp
 - 外為メニュー : anser.ne.jp

3.5 画面表示の設定

3.5.1 ブラウザのステータスバーから、画面の拡大レベルを“100%”に設定します。



1 ブラウザを起動し、ステータスバーの **▼** を押す

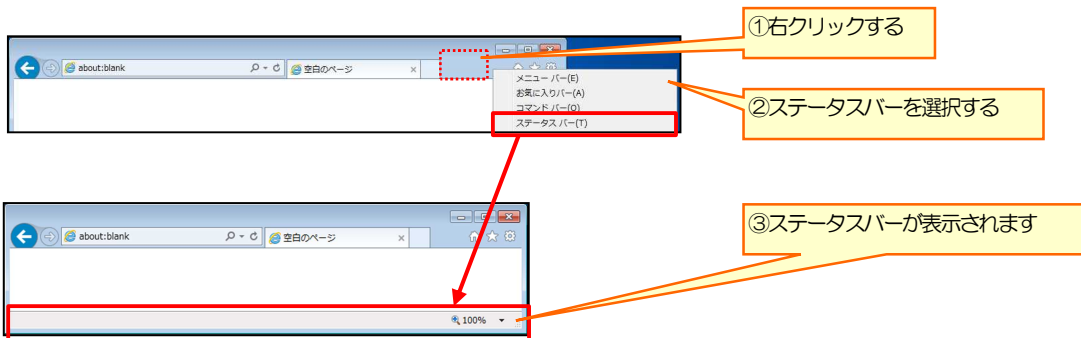
画面の拡大レベルのリストが表示されます。

2 **100%** を選択

画面の表示が崩れないかどうかをご確認ください。表示が崩れている場合は、次の操作へお進みください。

メモ

▶ IEでステータスバーが表示されていない場合は、以下の手順を行ってください。



①右クリックする

②ステータスバーを選択する

③ステータスバーが表示されます

3.5.2 画面の文字サイズを“中”に設定します。



1 メニューバーの **表示** を押す

表示メニューが表示されます。

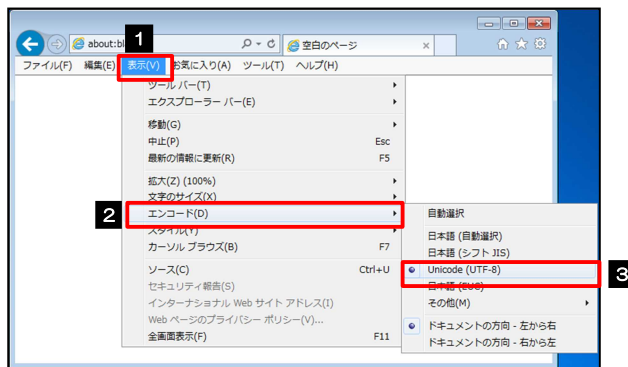
2 **文字のサイズ** を選択

文字サイズのリストが表示されます。

3 **中** を選択

画面の表示が崩れないかどうかをご確認ください。表示が崩れている場合は、次の操作へお進みください。

3.5.3 画面のエンコードを“Unicode (UTF-8)” に設定します。



1 メニューバーの **表示** を押す

表示メニューが表示されます。

2 **エンコード** を選択

エンコードのリストが表示されます。

3 **Unicode (UTF-8)** を選択

画面の表示が崩れないかどうかをご確認ください。
表示が崩れている場合は、次の操作へお進みください。

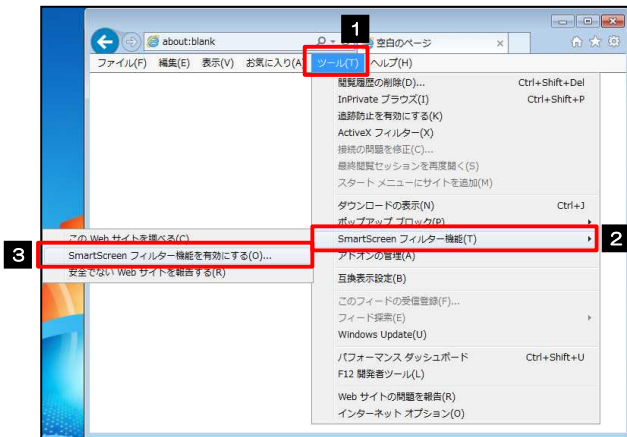
メモ

- “Unicode (UTF-8)” がリストに表示されていない場合は、「その他」を選択すると “Unicode (UTF-8)” が含まれてリストが表示されますので、その中から選択してください。

3.6 SmartScreenフィルター機能の設定 (IE8以降)

3.6.1 ブラウザのツールバーから

SmartScreen フィルター機能を有効にする を選択します。



1 ブラウザを起動し、メニューバーの **ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **SmartScreen フィルター機能**

を選択

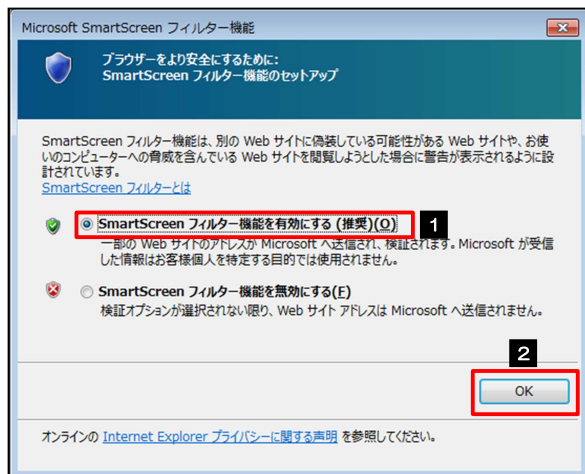
SmartScreen フィルター機能のメニューが表示されます。

3 **SmartScreen フィルター機能を有効にする**

を選択

「Microsoft SmartScreen フィルター機能」が表示されます。

3.6.2 「SmartScreen フィルター機能」を有効にして、**OK** ボタンを押すと、設定は完了です。



1 **SmartScreen フィルター機能を有効にする (推奨)**

を選択

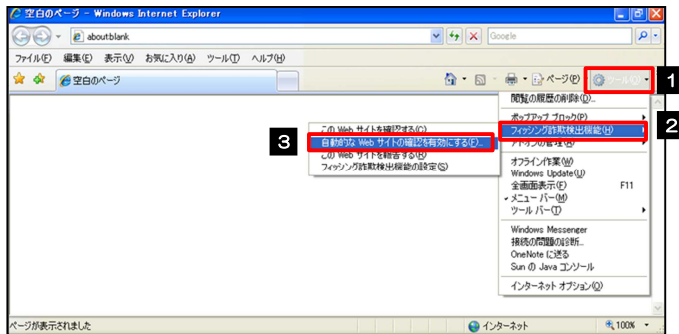
2 **OK** ボタンを押す

「Microsoft SmartScreen フィルター機能」が閉じます。ブラウザを再起動し、アドレスバーが緑色に表示されるかどうかをお試しください。

3.7 自動フィッシング詐欺検出機能の設定 (IE7のみ)

3.7.1 ブラウザのツールメニューから

自動的な Web サイトの確認を有効にする を選択します。



1 ブラウザを起動し、コマンドバーの
ツール を押す

ツールメニューが表示されます。

2 フィッシング詐欺検出機能 を選択

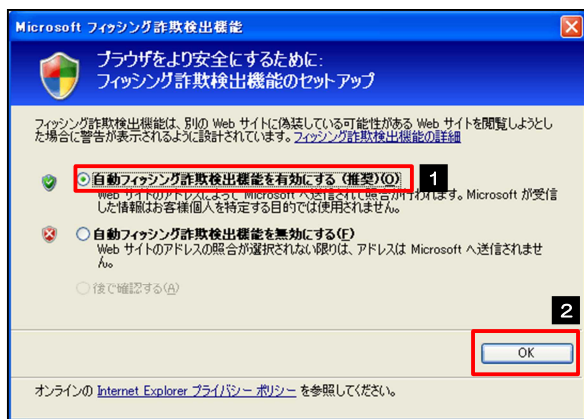
フィッシング詐欺検出機能メニューが表示されま
す。

3 自動的な Web サイトの確認を有効に
する

を選択

「Microsoft フィッシング詐欺検出機能」が表示さ
れます。

3.7.2 「自動フィッシング詐欺検出機能」を有効にして、
OK ボタンを押すと、設定は完了です。



1 自動フィッシング詐欺検出機能を有効
にする (推奨)

を選択

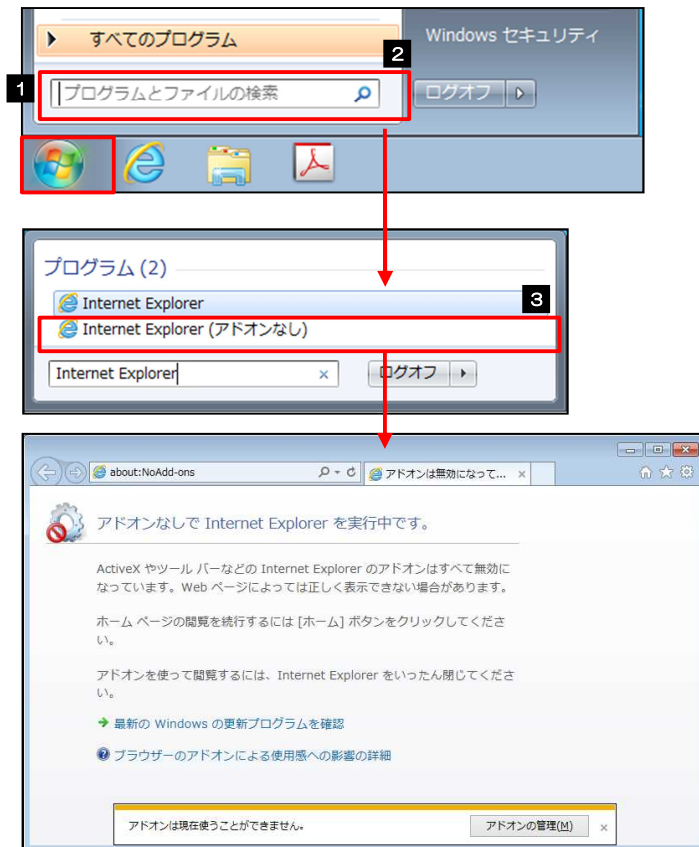
2 OK ボタンを押す

「Microsoft フィッシング詐欺検出機能」が閉じます。
ブラウザを再起動し、アドレスバーが緑色に表示され
るかどうかをお試しください。

3.8 アドオンの設定

アドオンが原因か特定するため、アドオンが動作しないブラウザで操作を行ってください。
事象が発生しない場合は、ブラウザで動作しているアドオンの影響が原因です。
原因のアドオンを特定して、ブラウザで動作しないよう（無効化）設定してください。
※アドオンとは、ブラウザの機能を拡張するプログラムのことを指します。

3.8.1 ブラウザ（アドオンなし）を起動し、影響を確認する。



1 スタート ボタンを押す

スタートメニューが表示されます。

2 プログラムとファイルの検索 に
“Internet Explorer” と入力する

検索結果が表示されます。

3 Internet Explorer (アドオンなし)
を選択

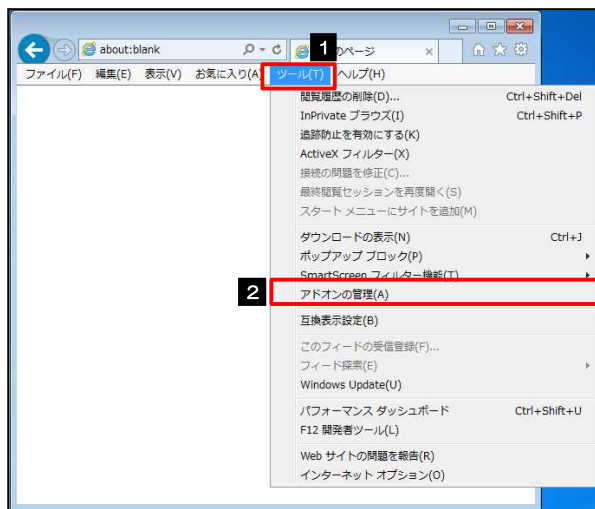
アドオンなしの Internet Explorer が起動します。

■ 起動したブラウザで操作してください

操作した結果、問題が発生しない場合は、アドオンが原因の事象になります。
原因のアドオンを特定して、無効化する必要があります。

》》》 P.別冊3-11 参照

3.8.2 ブラウザのツールバーから **アドオンの管理** を選択します。



1 ブラウザを起動し、メニューバーの **ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

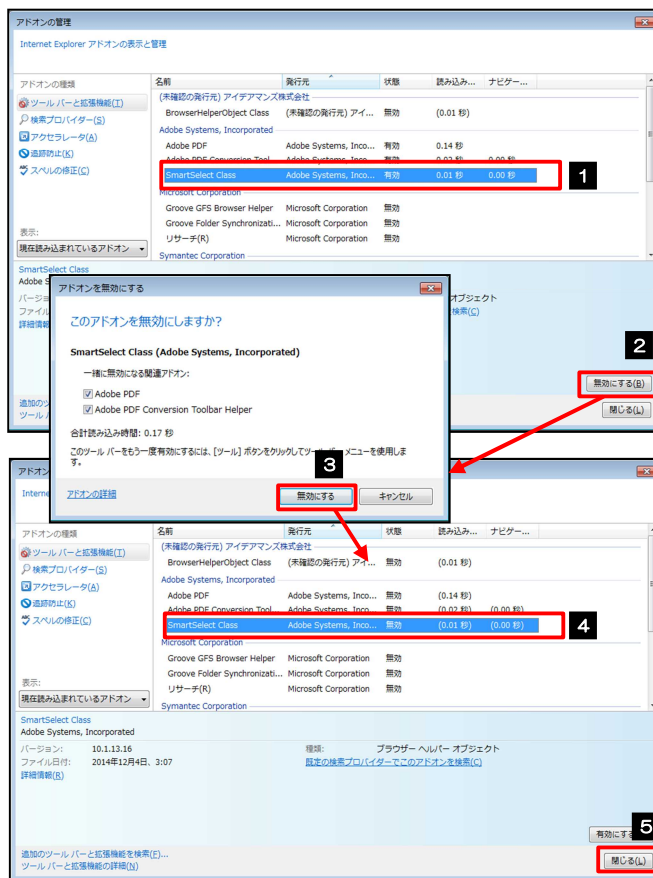
2 **アドオンの管理** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

メモ

▶ IE7をご利用の場合、「アドオンの有効化または無効化」を選択してください。

3.8.3 「アドオンの管理」を表示し、アドオンを無効にします。



1 「状態」が“有効”になっているアドオンを選択

2 **無効にする** ボタンを押す

① 選択したアドオンに関連するアドオンがない場合
「アドオンを無効にする」が表示されます。

② 選択したアドオンに関連するアドオンがない場合
手順 4 にお進みください。

3 **無効にする** ボタンを押す

「アドオンを無効にする」が閉じます。

4 選択したアドオンの「状態」が“無効”になっていることを確認する

5 **閉じる** ボタンを押す

「アドオンの管理」が閉じます。
ブラウザを再起動し、事象が解決したかどうかを確認ください。

事象が解決しない場合は、同様に他のアドオンも無効化してください。

メモ

▶ IE7をご利用の場合、設定欄の“無効”を選択し、「OK」ボタンを押してください。

▶ 原因となったアドオンについては、無効状態のままにしてください。

原因となったアドオン以外は、有効状態に戻していただきますようお願いいたします。

3.9 ブラウザの初期化

3.9.1 ブラウザのツールバーから **インターネットオプション** を選択します。



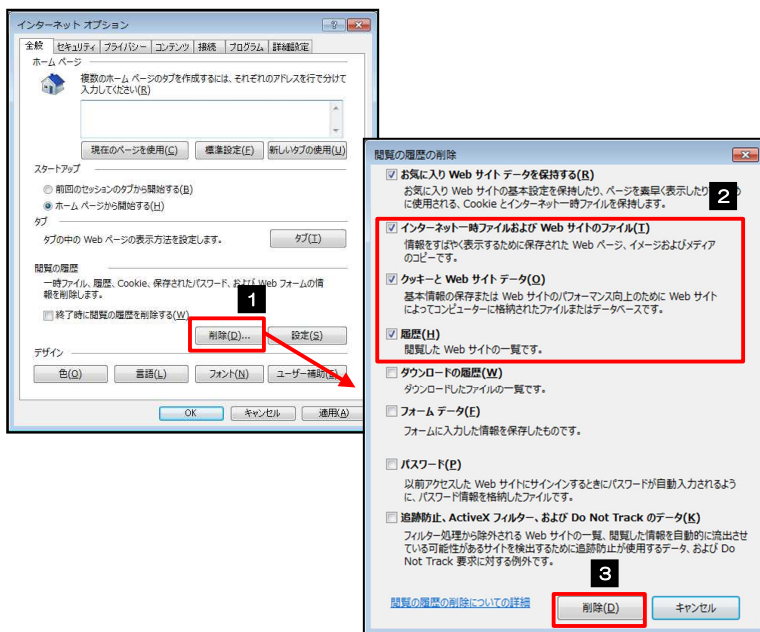
1 ブラウザを起動し、メニューバーの **ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **インターネットオプション** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

3.9.2 インターネットオプションを表示し、閲覧の履歴を初期化します。



1 **削除** ボタンを押す

「閲覧の履歴の削除」が表示されます。

2 **インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル**

クッキーと Web サイトデータ

閲覧 にチェックされていることを確認する

3 **削除** を押す

「閲覧の履歴の削除」が閉じます。

4 **OK** ボタンを押す

「インターネット オプション」が閉じます。
ブラウザを再起動し、事象が解決したかを確認ください。
事象が解決しない場合は、次の操作へお進みください。 >>>> P. 別冊3-19 参照

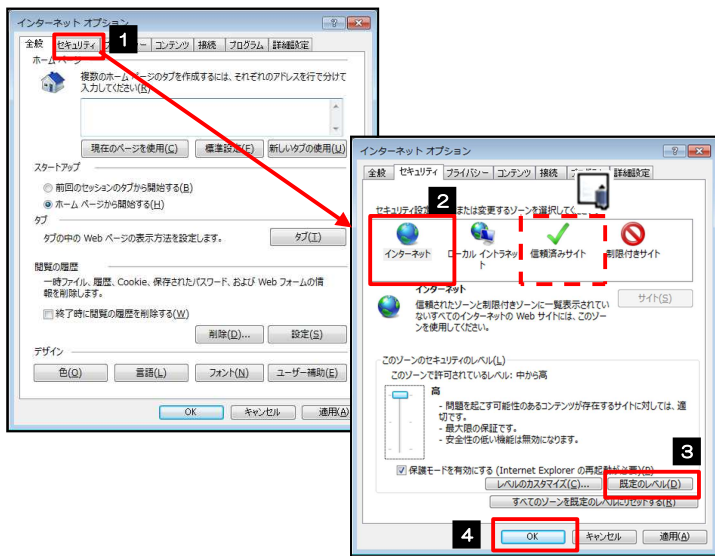


➤ IE7 をご利用の場合、操作方法が異なります。

「ファイルの削除」ボタン、「Cookie の削除」ボタン、「履歴の削除」ボタンを押してください。

ボタンを押した後、削除するかを確認するダイアログが表示されますので、「OK」を押してください。

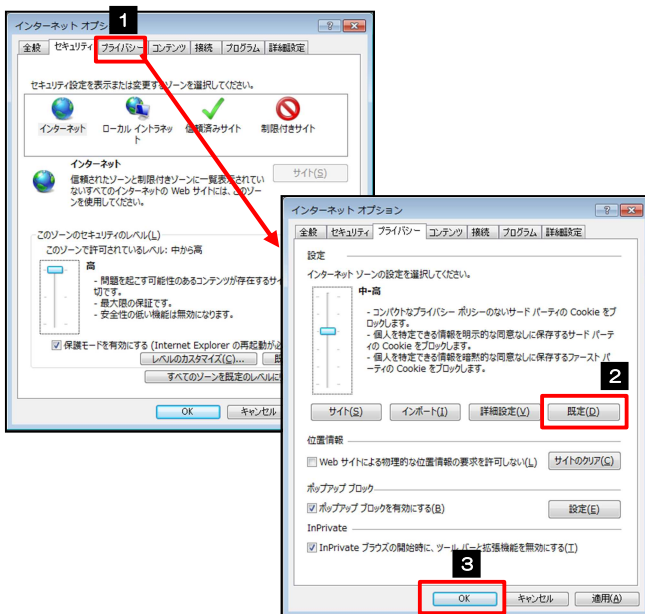
3.9.3 セキュリティの設定を初期化します。



- 1 **セキュリティ** タブを選択
- 2 **インターネット** を選択
- 3 **既定のレベル** ボタンを押す
 「このゾーンのセキュリティレベル」が既定のレベルに変更されます。
 「既定のレベル」ボタンが押せない場合は、既に既定のレベルが設定されていますので、次の操作へお進みください。 >>>> P.別冊 3-19 参照
- 4 **OK** ボタンを押す
 「インターネット オプション」が閉じます。
 ブラウザを再起動し、事象が解決したかご確認ください。
 事象が解決しない場合は、次の操作へお進みください。 >>>> P.別冊 3-19 参照

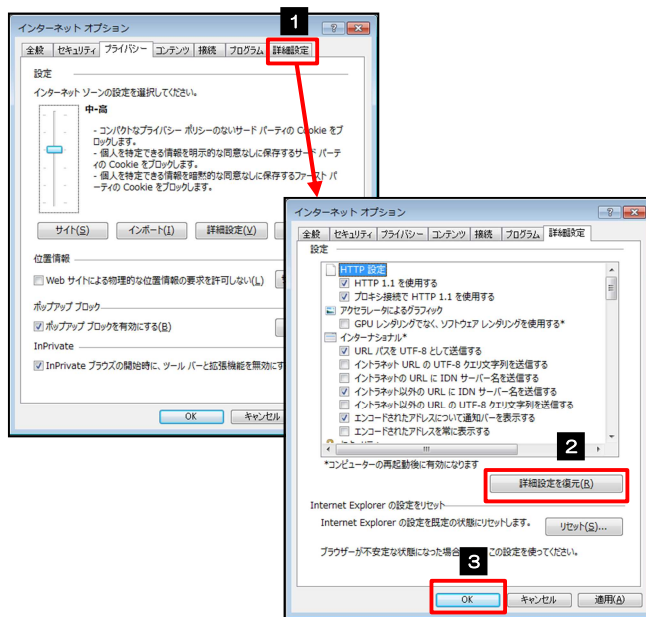
メモ
 ▶ 「信頼済みサイト」の設定が行われている場合は、「信頼済みサイト」を選択して同じ操作を行ってください。

3.9.4 プライバシー設定を初期化します。



- 1 **プライバシー** タブを選択
- 2 **既定** ボタンを押す
 「インターネットゾーン」が既定に変更されます。
 「既定」ボタンが押せない場合は、既に既定で設定されていますので、次の操作へお進みください。
 >>>> P. 別冊 3-20 参照
- 3 **OK** ボタンを押す
 「インターネット オプション」が閉じます。
 ブラウザを再起動し、事象が解決したかご確認ください。
 事象が解決しない場合は、次の操作へお進みください。 >>>> P. 別冊 3-20 参照

3.9.5 詳細設定を初期化します。



1 詳細設定 タブを選択

2 詳細設定を復元 ボタンを押す

初期設定の状態に戻ります。

3 OK ボタンを押す

「インターネット オプション」が閉じます。
端末を再起動し、事象が解決したかどうかをご確認ください。

メモ

➤ IE7をご利用の場合、「詳細設定を元に戻す」ボタンを押してください。